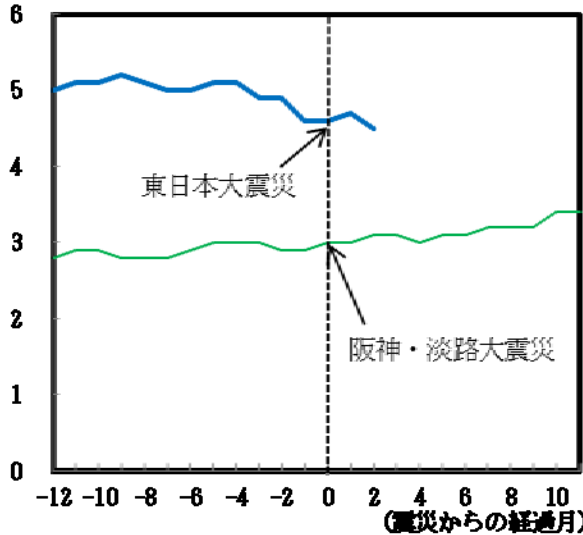


- 阪神・淡路大震災後、全国的な雇用情勢は悪化せず
- 今回も3県を除く失業率は落ち着いているが、サービス業などの雇用回復に懸念

第1-1-21図 阪神・淡路大震災後の雇用指標の比較

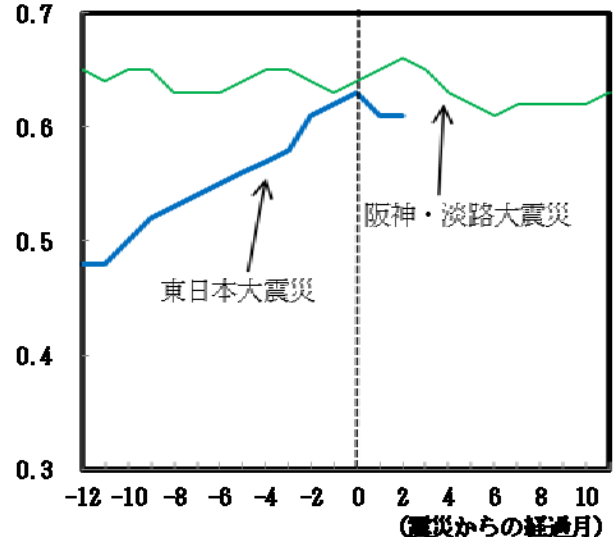
震災後の雇用情勢が全国的に悪化しないか注視が必要

(1) 失業率 (%)



(備考) 東日本大震災後の失業率は岩手県、宮城県及び福島県を除く系列。

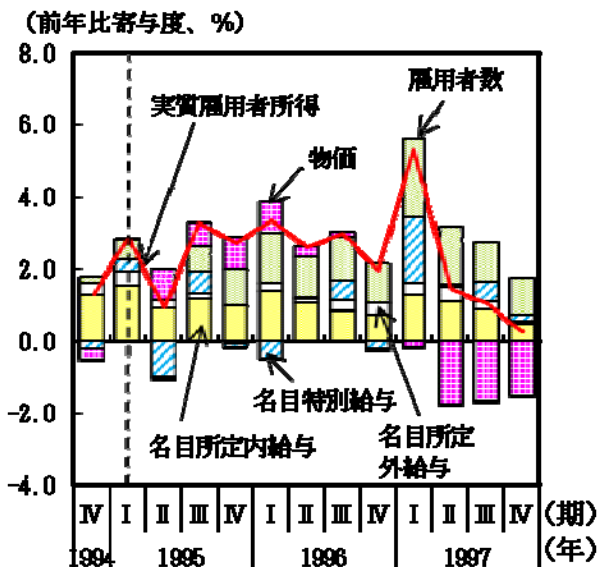
(2) 有効求人倍率 (倍)



- 消費の持続的な拡大には所得の増加が必要
- 雇用者数に加え、(中小企業を含めた) 特別給与の動向に注目

第1-1-22図(3) 阪神・淡路大震災後の実質雇用者所得

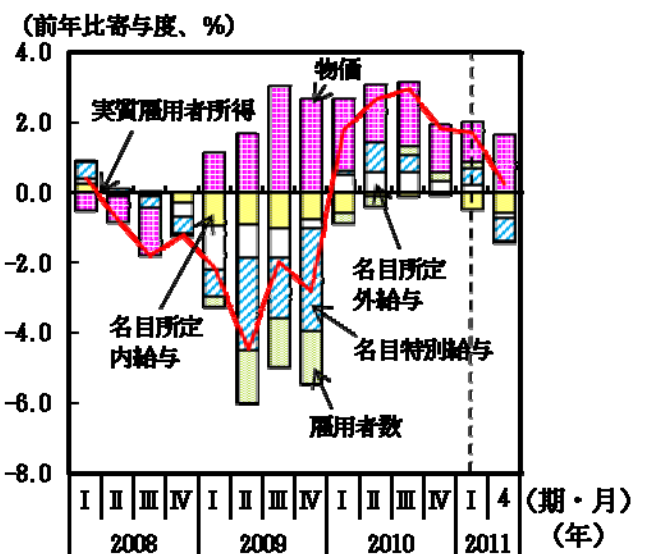
阪神・淡路大震災時は雇用者数の安定的な増加が継続



(備考) 95年の震災後の夏季賞与は、事業所規模30人以上で前年比1.6%増、5人以上で同0.5%増。

第1-1-22図(2) 実質雇用者所得の寄与度分解

雇用者数や給与増による実質所得の押し上げ寄与は相対的に小さい



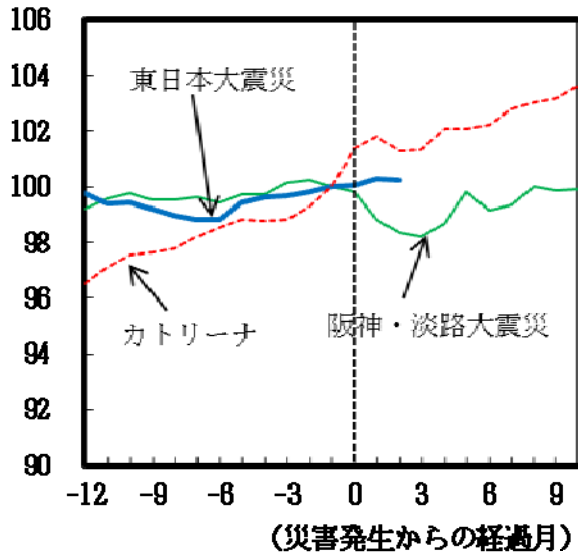
## 第2節 物価の動向と金融資本市場

- 震災後も物価は安定した動き
- 過去の需給ギャップの改善がラグをもって物価下落圧力の緩和に

第1-1-5図(4) 災害発生前後の消費者物価(総合)

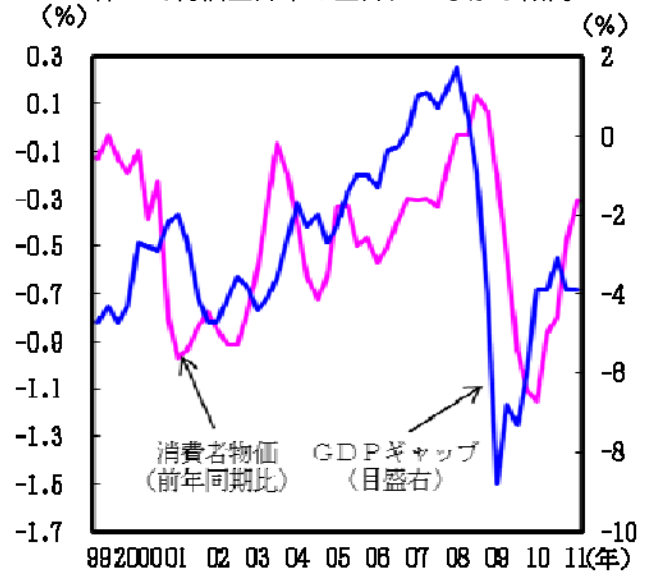
消費者物価は東日本大震災後も落ち着いた動き

(被災前月=100)



第1-2-2図(1) GDPギャップと消費者物価

GDPギャップの変化は1年程度の遅れを伴って物価上昇率の上昇につながる傾向

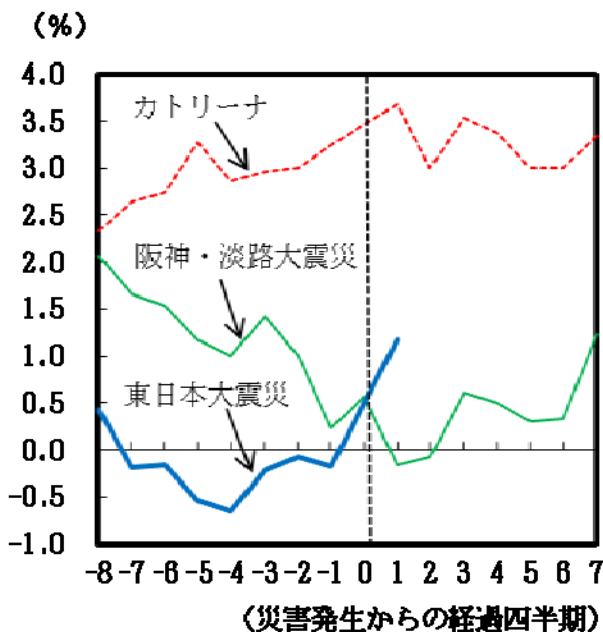


(備考) 消費者物価は食料、エネルギーを除く総合。

- 家計の期待物価は、原油価格上昇や震災後の供給制約を背景に上昇
- マーケットの期待物価上昇率は震災後も比較的安定

第1-1-6図(2) 災害発生前後の期待物価上昇率の変動

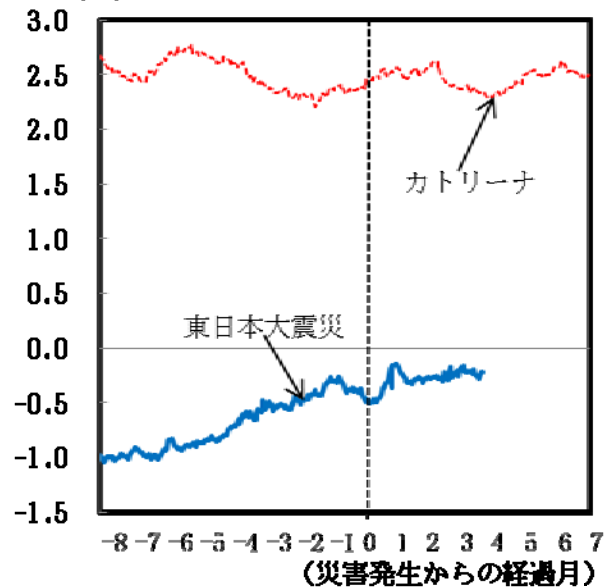
家計の期待物価が東日本大震災後に上昇



(備考) 東日本大震災1四半期後は4、5月の平均値。

第1-2-14図(3) 災害発生前後のブレイク・イーブン・インフレ率の推移

マーケットの期待物価上昇率は震災後も安定



(備考) 東日本大震災後の各月平均値は、3月-0.4%、4月-0.3%、5月-0.3%、6月-0.2%。